

# 令和5年度富山県歳入歳出決算の 概要について

令和6年8月6日

出納課

# 1 決算規模 ～①決算規模～

令和5年度の一般会計及び特別会計を合算した決算額は、

歳入 9,327億15百万円 (前年度比△210億51百万円、△2.2%)  
 歳出 8,923億71百万円 (前年度比△201億40百万円、△2.2%)

(単位：百万円・%)

区分		令和5年度 決算額 A	令和4年度 決算額 B	増減額 (A - B) (C)	増減率 C / B
一般会計	歳入	647,826	679,240	△31,413	△4.6
	歳出	622,881	653,475	△30,593	△4.7
特別会計	歳入	284,889	274,526	10,362	3.8
	歳出	269,490	259,037	10,453	4.0
合計	歳入	932,715	953,766	△21,051	△2.2
	歳出	892,371	912,511	△20,140	△2.2

(注) 本文及び各表中の数値は、それぞれ原数値を四捨五入しているため、係数が一致しない場合がある。  
 次頁以下も同じ。

# 1 決算規模 ～②決算規模の推移～

(単位：百万円・%)

区 分	決 算 額					対 前 年 度 増 減 率					
	令元	令2	令3	令4	令5	令元	令2	令3	令4	令5	
入 歳	一般会計	529,915	653,240	682,962	679,240	647,826	1.1	23.3	4.5	△ 0.5	△ 4.6
	特別会計	309,338	261,355	261,408	274,526	284,889	△ 1.5	△ 15.5	0.0	5.0	3.8
	<b>合 計</b>	<b>839,252</b>	<b>914,595</b>	<b>944,369</b>	<b>953,766</b>	<b>932,715</b>	<b>0.1</b>	<b>9.0</b>	<b>3.3</b>	<b>1.0</b>	<b>△ 2.2</b>
出 歳	一般会計	516,923	633,416	659,900	653,475	622,881	1.5	22.5	4.2	△ 1.0	△ 4.7
	特別会計	293,816	243,968	243,719	259,037	269,490	△ 1.8	△ 17.0	△ 0.1	6.3	4.0
	<b>合 計</b>	<b>810,739</b>	<b>877,384</b>	<b>903,618</b>	<b>912,511</b>	<b>892,371</b>	<b>0.3</b>	<b>8.2</b>	<b>3.0</b>	<b>1.0</b>	<b>△ 2.2</b>

## 2 一般会計歳入歳出決算 ～①決算収支～

令和5年度の一般会計の決算額は、

歳入 6,478億26百万円 (前年度比△314億13百万円、△4.6%)  
 歳出 6,228億81百万円 (前年度比△305億93百万円、△4.7%)

歳入歳出差引額（形式収支）は249億45百万円となり、形式収支から繰越事業にあてる財源として翌年度へ繰り越すべき額242億46百万円を控除した**実質収支は、6億99百万円の黒字**となった。

(単位：百万円・%)

区 分		令和5年度 A	令和4年度 B	増減額 (A - B) C	増減率 C / B
1. 歳入総額		647,826	679,240	△31,413	△4.6
2. 歳出総額		622,881	653,475	△30,593	△4.7
3. 歳入歳出差引額（形式収支） a		24,945	25,765	△820	△3.2
4. 翌年度へ繰り越すべき財源	継続費	1	231	△229	△99.5
	繰越明許費	23,205	24,185	△980	△4.1
	事故繰越	1,040	636	404	63.6
	計 b	24,246	25,051	△805	△3.2
5. 実質収支額 (a - b)		699	714	△15	△2.1

#### ○令和5年度一般会計決算のポイント

👉歳入は、国庫支出金や県債が減少したことなどにより、**2年連続の減少**となった。

👉歳出は、

- ・物価高騰の影響を受ける県民や事業者を支援するとともに、令和5年6月、7月の豪雨や令和6年能登半島地震への対応等に迅速に取り組んだ。
- ・一方で、新型コロナウイルス感染症にかかる事業費が大幅に減少したことなどにより、歳出全体では**2年連続の減少**となった。

👉県債残高は、償還額が発行額を上回ったため、**昨年度に引き続き減少**した。

令和4年度末：1兆1,654億円→令和5年度末：1兆1,230億円（△425億円）

👉実質収支は、**6億99百万円**となり、前年度（7億14百万円）より**15百万円減少**した。

### 3 一般会計歳入決算 ～②歳入の内訳(1)～

○依存財源の収入が減少したことにより、自主財源の割合は56.1%に上昇した。

(前年度52.1%、+4.0ポイント)

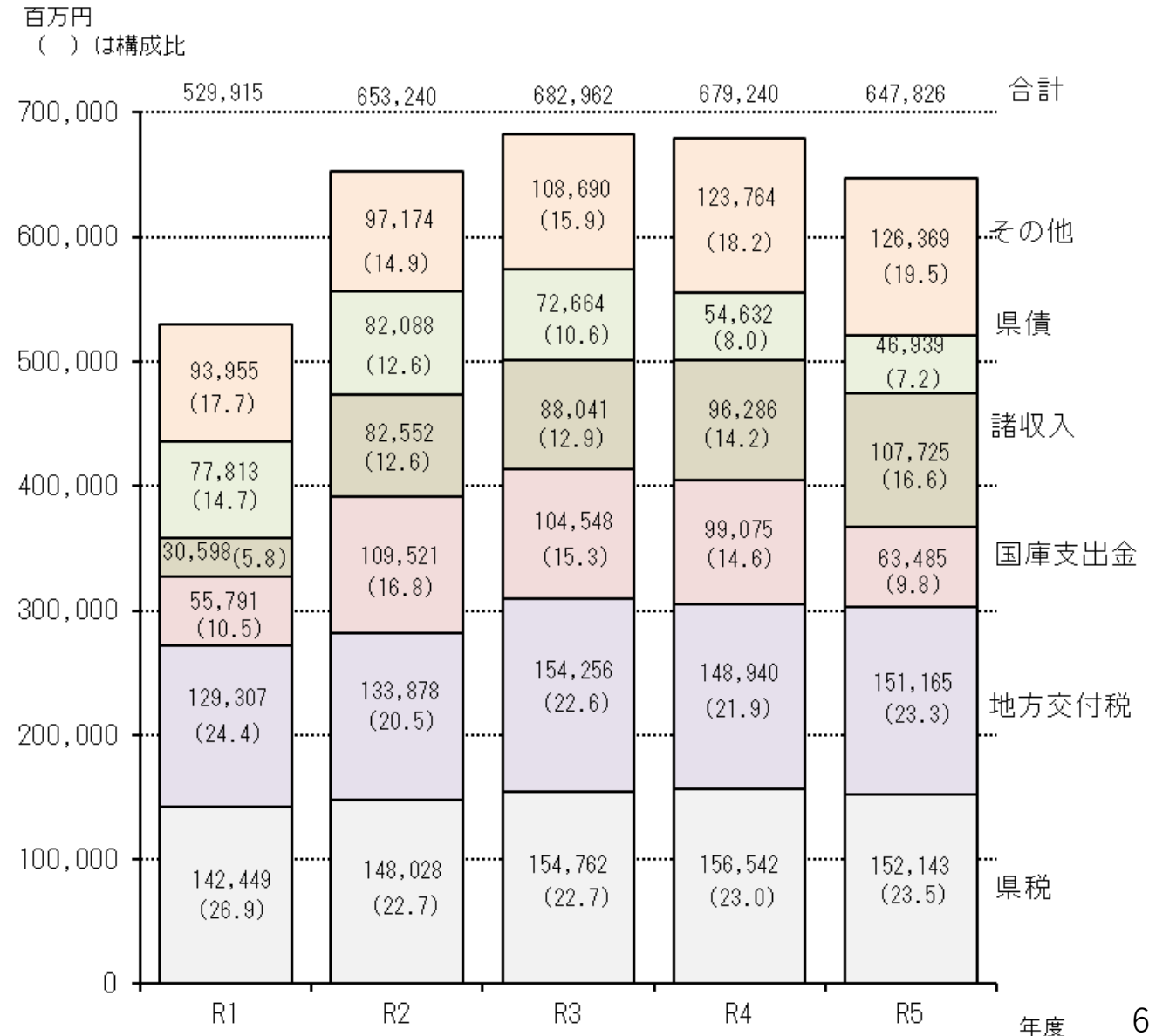
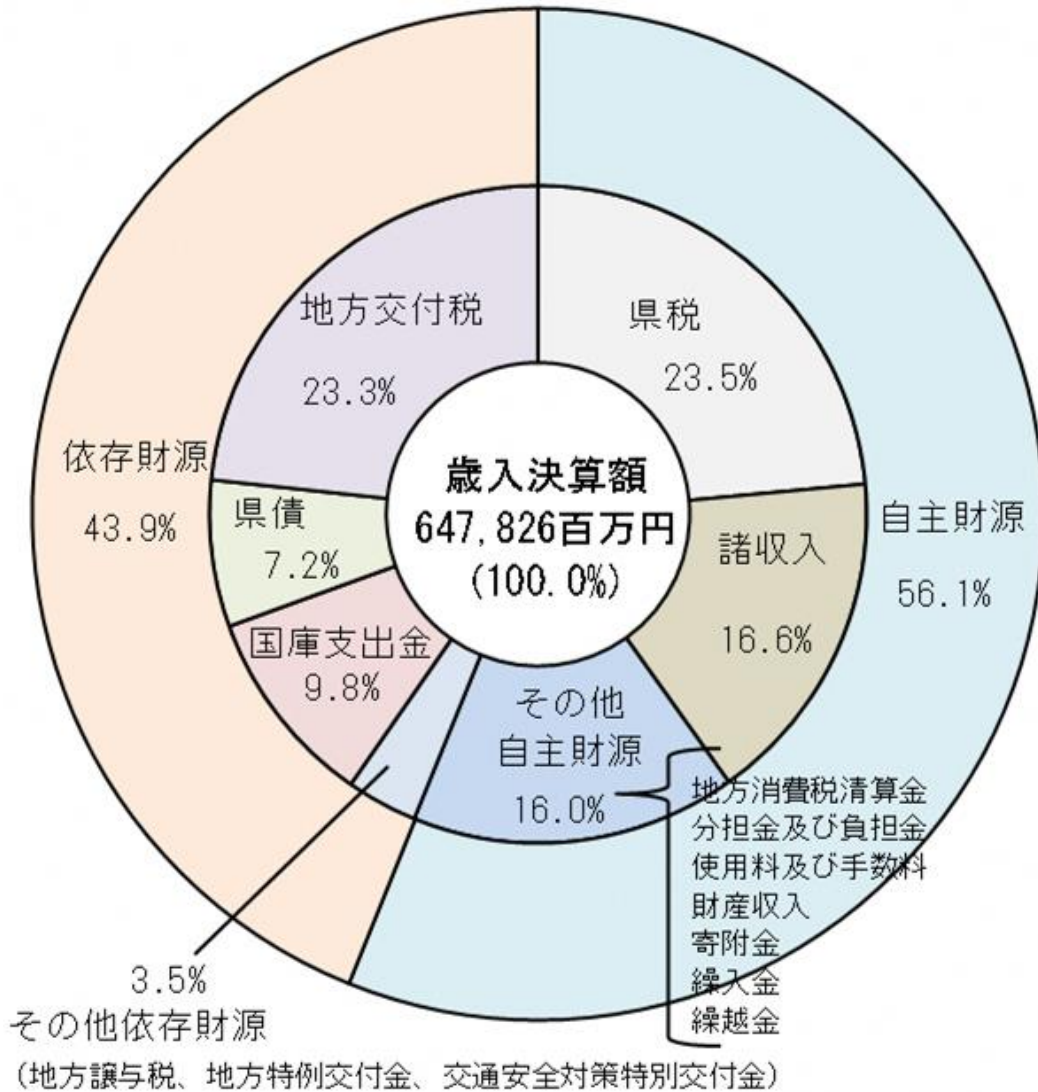
一般会計歳入決算額の内訳

(単位：百万円・%)

区 分		令和5年度決算額 A		令和4年度決算額 B		増減額 C (A - B)	増減率 C/B (%)
			構成比 (%)		構成比 (%)		
自主財源	県 税	152,143	23.5	156,542	23.0	△ 4,399	△ 2.8
	諸 収 入	107,725	16.6	96,286	14.2	11,438	11.9
	地方消費税清算金	54,016	8.3	54,321	8.0	△ 305	△ 0.6
	使用料及び手数料	8,840	1.4	9,015	1.3	△ 175	△ 1.9
	その他の	41,020	6.3	37,963	5.6	3,057	8.1
	小 計	363,744	56.1	354,127	52.1	9,617	2.7
依存財源	地方交付税	151,165	23.3	148,940	21.9	2,225	1.5
	国庫支出金	63,485	9.8	99,075	14.6	△ 35,590	△ 35.9
	県 債	46,939	7.2	54,632	8.0	△ 7,693	△ 14.1
	(臨時財政対策債)	(3,007)	(0.5)	(6,873)	(1.0)	(△3,867)	(△56.3)
	(上記を除く県債)	(43,932)	(6.8)	(47,758)	(7.0)	(△3,826)	(△8.0)
	地方譲与税等	22,493	3.5	22,465	3.3	28	0.1
小 計	284,082	43.9	325,112	47.9	△ 41,030	△ 12.6	
合 計		647,826	100.0	679,240	100.0	△ 31,413	△ 4.6

# 3 一般会計歳入決算 ～③歳入の内訳(2)～

一般会計歳入決算額の構成



### 3 一般会計歳入決算 ～④主な款別歳入の特徴(1)～

**ア 県税 1,521億43百万円** (前年度 1,565億42百万円 前年度比△43億99百万円、△2.8%)

- ・ 株式等の譲渡益や配当の増加により個人県民税の株式等譲渡所得割や配当割が増加
- ・ 輸入額の減少や仕入控除・還付額が増加したことにより地方消費税が減少 など

**イ 地方消費税清算金 540億16百万円** (前年度543億21百万円 前年度比△3億5百万円、△0.6%)

- ・ 輸入額の減少や還付額が増加したことにより全国の地方消費税額が減少

**ウ 地方譲与税 216億48百万円** (前年度215億58百万円 前年度比+90百万円、+0.4%)

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた企業の業績改善による特別法人事業税(国税)の増収に伴い、特別法人事業譲与税が増加 など

**エ 地方交付税 1,511億65百万円** (前年度1,489億40百万円 前年度比+22億25百万円、+1.5%)

- ・ 令和6年能登半島地震への対応などにより特別交付税額が増加 など

**オ 国庫支出金 634億85百万円** (前年度990億75百万円 前年度比△355億90百万円、△35.9%)

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策にかかる緊急包括支援交付金や地方創生臨時交付金の減少 など



### 3 一般会計歳入決算 ～⑤主な款別決算の特徴(2)～

**カ 県債 469億39百万円** (前年度546億32百万円 前年度比△76億93百万円、△14.1%)

- ・ 防災危機管理センター建設などに係る県債や臨時財政対策債などの起債が減少
- ・ 県債残高は、償還額が発行額を上回ったため、前年度に引き続き減少  
令和4年度末：1兆1,654億円 → 令和5年度末：1兆1,230億円 (△425億円)

**キ その他**

- ・ **諸収入 1,077億25百万円** (前年度962億86百万円 前年度比+114億38百万円、+11.9%)  
中小企業制度融資にかかる貸付金元利収入や繰り越した国庫補助金の過年度収入の増加 など
- ・ **使用料及び手数料 88億40百万円** (前年度90億15百万円 前年度比△1億75百万円、△1.9%)  
など

# 4 一般会計歳出決算 ～②歳出の内訳(1)～

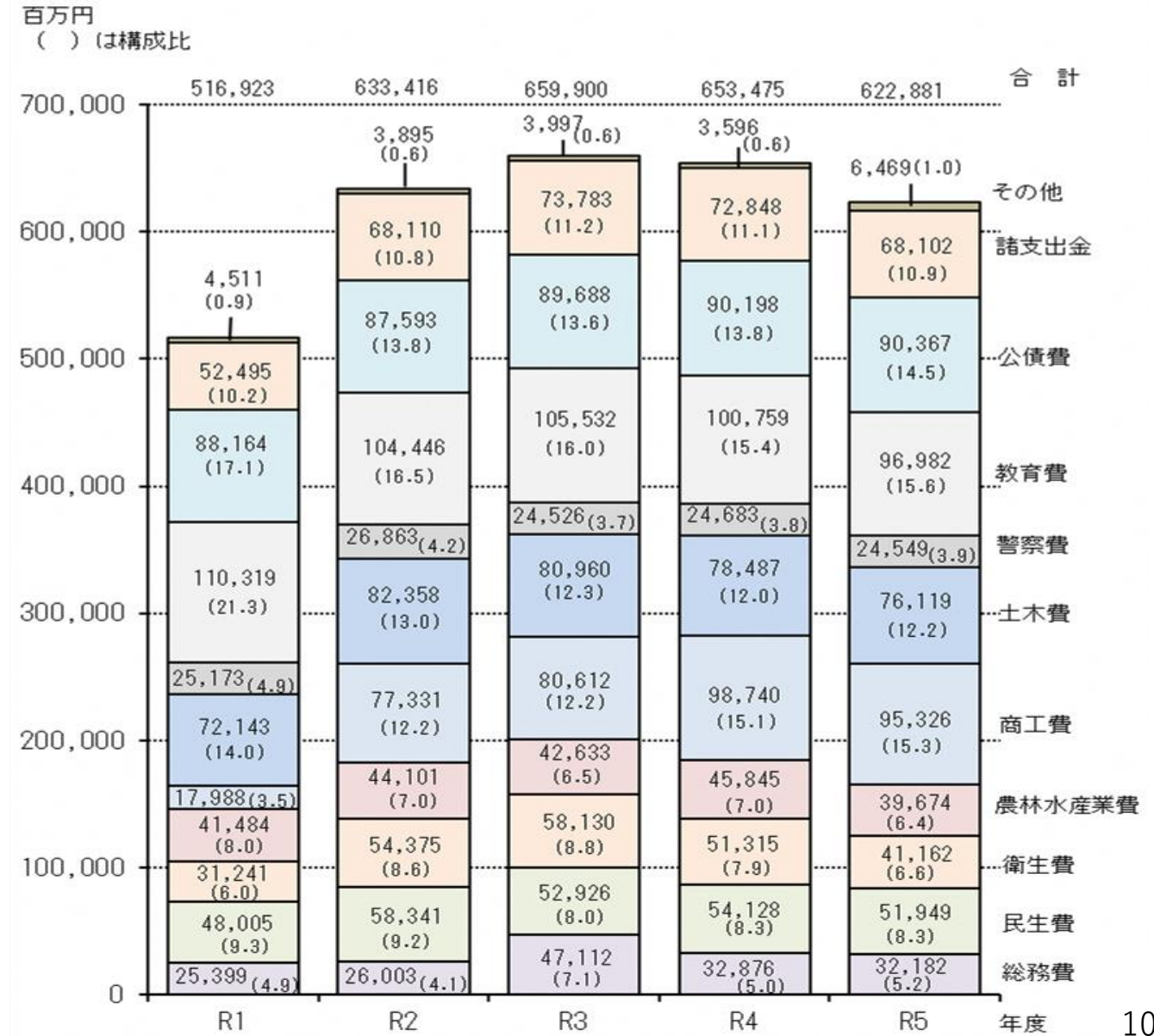
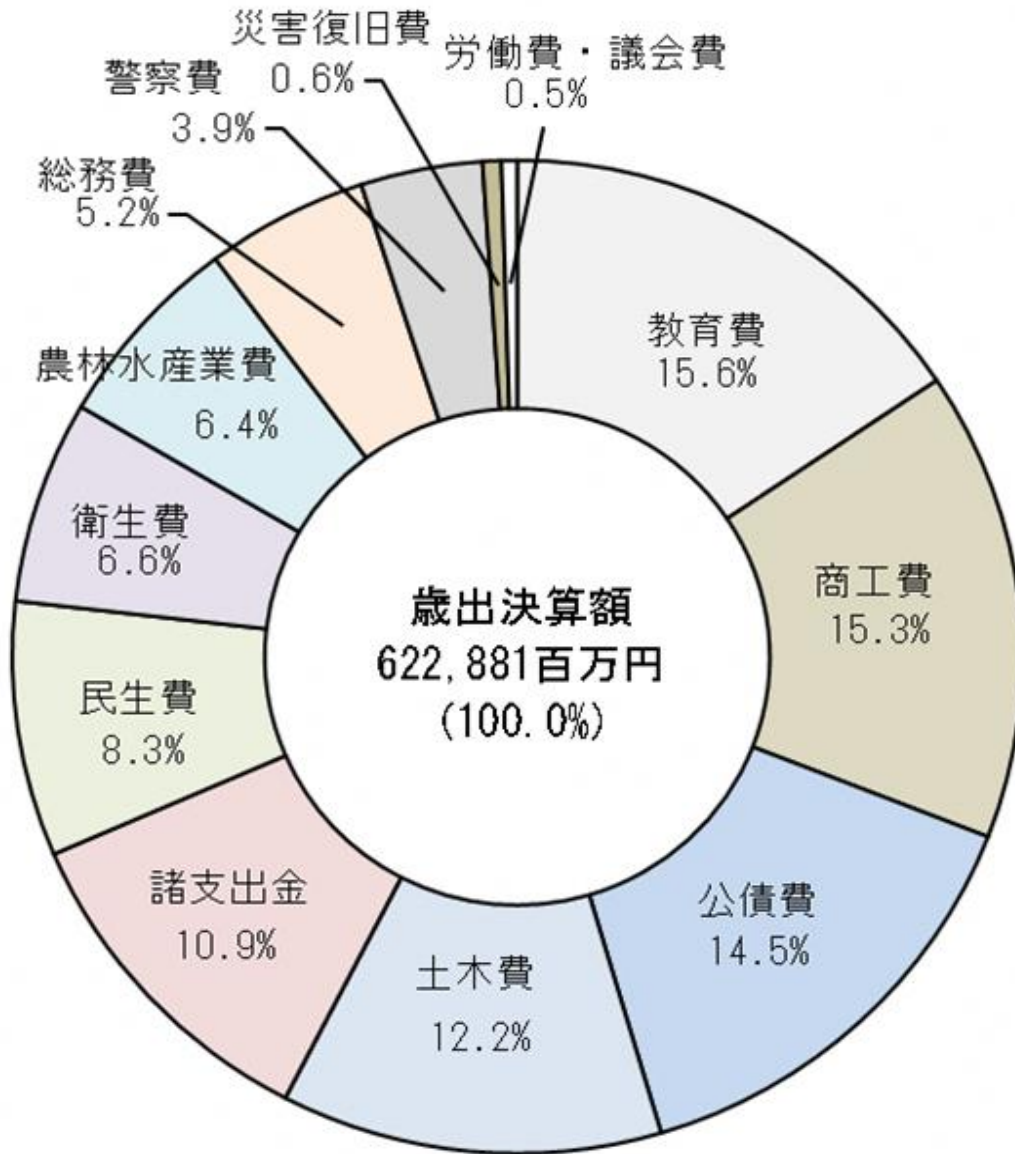
## 一般会計歳出決算額の内訳

(単位：百万円・%)

区 分	令和5年度決算額 A		令和4年度決算額 B		増減額 C (A-B)	増減率 C/B (%)
		構成比 (%)		構成比 (%)		
議 会 費	1,005	0.2	974	0.1	31	3.2
総 務 費	32,182	5.2	32,876	5.0	△ 694	△ 2.1
民 生 費	51,949	8.3	54,128	8.3	△ 2,179	△ 4.0
衛 生 費	41,162	6.6	51,315	7.9	△ 10,152	△ 19.8
労 働 費	1,971	0.3	2,037	0.3	△ 66	△ 3.2
農 林 水 産 業 費	39,674	6.4	45,845	7.0	△ 6,171	△ 13.5
商 工 費	95,326	15.3	98,740	15.1	△ 3,414	△ 3.5
土 木 費	76,119	12.2	78,487	12.0	△ 2,368	△ 3.0
警 察 費	24,549	3.9	24,683	3.8	△ 134	△ 0.5
教 育 費	96,982	15.6	100,759	15.4	△ 3,777	△ 3.7
災 害 復 旧 費	3,492	0.6	585	0.1	2,908	497.1
公 債 費	90,367	14.5	90,198	13.8	169	0.2
諸 支 出 金	68,102	10.9	72,848	11.1	△ 4,746	△ 6.5
合 計	622,881	100.0	653,475	100.0	△ 30,593	△ 4.7

# 4 一般会計歳出決算 ～③歳出の内訳(2)～

一般会計歳出決算額の構成



## 4 一般会計歳出決算 ～④主な款別歳出の特徴(1)～

- ア 総務費 321億82百万円** (前年度328億76百万円 前年度比△6億94百万円、△2.1%)
- ・退職手当基金への積立金増加
  - ・防災危機管理センター整備完了 など
- イ 民生費 519億49百万円** (前年度541億28百万円 前年度比△21億79百万円、△4.0%)
- ・自立支援給付費や、光熱費等高騰に対する福祉施設支援などにかかる事業費増加
  - ・新型コロナウイルス感染症に伴う生活福祉資金の特例貸付が終了 など
- ウ 衛生費 411億62百万円** (前年度513億15百万円 前年度比△101億52百万円、△19.8%)
- ・新型コロナウイルス感染症の病床確保や軽症者の宿泊療養施設等にかかる事業費減少
  - ・新型コロナウイルスワクチン接種にかかる事業費減少 など
- エ 労働費 19億71百万円** (前年度20億37百万円 前年度比△66百万円、△3.2%)
- ・企業の賃上げ支援や男性の育児休業取得支援にかかる事業費増加
  - ・コロナ禍からの経済回復に伴う勤労者への生活資金の貸付にかかる所要額の減少 など
- オ 農林水産業費 396億74百万円** (前年度458億45百万円 前年度比△61億71百万円、△13.5%)
- ・とやまプレミアム食事券事業終了や富山県栽培漁業センター改修完了による事業費減少 など

## 4 一般会計歳出決算 ～⑤主な款別歳出の特徴(2)～

- カ 商工費 953億26百万円** (前年度987億40百万円 前年度比△34億14百万円、△3.5%)
- ・ ビヨンドコロナ応援資金などの制度融資が増加
  - ・ 新型コロナウイルス対応にかかる中小事業者への補助金や全国旅行支援などの観光キャンペーンが終了 など
- キ 土木費 761億19百万円** (前年度784億87百万円 前年度比△23億68百万円、△3.0%)
- ・ 令和5年6月、7月の豪雨や令和6年能登半島地震への復旧対応優先による道路新設改良費や砂防費などが減少 など
- ク 警察費 245億49百万円** (前年度246億83百万円 前年度比△1億34百万円、△0.5%)
- ・ 交通安全施設の整備費増加
  - ・ 富山県警察機動センター整備の完了 など
- ケ 教育費 969億82百万円** (前年度1,007億59百万円 前年度比△37億77百万円、△3.7%)
- ・ 高等学校建設事業費など学校施設の整備にかかる事業費増加
  - ・ 定年引上げに伴い退職手当が減少 など
- コ 災害復旧費 34億92百万円** (前年度5億85百万円 前年度比+29億8百万円、+497.1%)
- ・ 令和5年6月、7月の豪雨や令和6年能登半島地震への対応により増加 など
- サ 諸支出金 681億2百万円** (前年度728億48百万円 前年度比△47億46百万円、△6.5%)
- ・ 地方消費税の減少に伴い、地方消費税清算金の支出が減少 など<sub>12</sub>

## 5 特別会計歳入歳出決算 ～①決算収支～

令和5年度の各特別会計決算額の合計額は、

歳入 2,848億89百万円 (前年度比+103億62百万円、+3.8%)

歳出 2,694億90百万円 (前年度比+104億53百万円、+4.0%)

歳入歳出差引額は、153億99百万円となった。

この歳入歳出差引額は、会計ごとに、それぞれ令和6年度へ繰り越した。

(単位：百万円・%)

区分	令和5年度決算額 A	令和4年度決算額 B	増減額 (A - B) C	増減率 C/B
歳入	284,889	274,526	10,362	3.8
歳出	269,490	259,037	10,453	4.0
歳入歳出差引額	15,399	15,490	△91	△0.6



# 5 特別会計歳入歳出決算

## ～②特別会計別の決算収支～

(単位：百万円・%)

会 計 名	5年度 予算現額	歳 入				歳 出				歳入歳出 差引額
		5年度 決算額 A	4年度 決算額 B	増減額 (A-B) C	増減率 C / B	5年度 決算額 D	4年度 決算額 E	増減額 (D-E) F	増減率 F / E	
1 物品調達等管理特別会計	862	971	899	72	8.0	729	690	39	5.6	242
2 公債管理特別会計	181,461	181,087	168,368	12,719	7.6	181,087	168,368	12,719	7.6	0
3 収入証紙特別会計	2,605	2,521	2,644	△ 122	△ 4.6	2,409	2,532	△ 123	△ 4.8	112
4 母子父子寡婦福祉資金特別会計	120	128	145	△ 17	△ 11.7	105	92	13	14.3	23
5 中小企業活性化資金特別会計	202	1,134	1,177	△ 43	△ 3.7	62	128	△ 66	△ 51.5	1,072
6 就農支援資金特別会計	8	30	37	△ 7	△ 19.2	8	12	△ 4	△ 33.3	22
7 沿岸漁業改善資金特別会計	71	293	272	21	7.8	0	0	△ 0	△ 16.8	293
8 林業振興・有峰森林特別会計	292	449	450	△ 1	△ 0.2	268	261	7	2.7	181
9 奨学資金特別会計	136	1,187	1,118	69	6.2	40	48	△ 9	△ 17.6	1,147
10 公共用地先行取得事業特別会計	1,488	1,473	906	568	62.7	1,149	774	375	48.5	324
11 「元富山県営水力電気並鉄道事業」資金特別会計	1	7,055	6,970	85	1.2	0	0	0	0.0	7,055
12 国民健康保険特別会計	81,183	82,917	86,477	△ 3,560	△ 4.1	80,338	83,902	△ 3,564	△ 4.2	2,579
13 港湾施設特別会計	5,372	2,737	2,251	486	21.6	2,670	2,166	504	23.3	66
14 工業用地等管理特別会計	857	2,906	2,813	93	3.3	624	62	562	909.9	2,283
合 計	274,658	284,889	274,526	10,362	3.8	269,490	259,037	10,453	4.0	15,399

## 5 特別会計歳入歳出決算 ～③主な特別会計の決算の特徴～

### ア 公債管理特別会計

- ・歳入・歳出ともに、前年度と比べると+127億19百万円、+7.6%
- ・借換債発行の増加 など

### イ 収入証紙特別会計

- ・前年度と比べると、運転免許等手数料や自動車税種別割の減少などにより、  
歳入は△1億22百万円、△4.6%  
歳出は△1億23百万円、△4.8%

### ウ 国民健康保険特別会計

- ・前年度と比べると、  
歳入は国民健康保険事業費納付金や繰越金の減少などにより、△35億60百万円、△4.1%  
歳出は保険給付費等交付金や国民健康保険財政安定化基金への積立金の減少などにより  
△35億64百万円、△4.2%